

平成18年2月10日

各位

会社名 アイホン株式会社  
代表者名 代表取締役社長  
市川周作  
コード番号 6718  
上場取引所 東証・名証第一部  
問合せ先 総務部長  
大津勝宏  
TEL 052-682-6191

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成17年11月9日の中間決算発表時に公表した平成18年3月期(平成17年4月1日~平成18年3月31日)の業績予想を下記の通り修正しますので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正

##### (1) 平成18年3月期連結業績予想の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	38,500	4,300	2,770
今回修正予想(B)	37,650	3,450	2,190
増減額(B-A)	850	850	580
増減率	2.2	19.8	20.9
(ご参考)平成17年3月期実績	37,528	4,061	2,647

(単位:百万円、%)

##### (2) 平成18年3月期業績予想の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	36,800	3,620	2,280
今回修正予想(B)	35,200	2,750	1,620
増減額(B-A)	1,600	870	660
増減率	4.3	24.0	28.9
(ご参考)平成17年3月期実績	34,225	3,534	2,260

(単位:百万円、%)

## 2. 修正の理由

当期におきましては、多機能な高級機種から価格を抑えた機種までカラーテレビドアホンのラインアップの充実を図りましたが戸建市場、中でも家電量販店・ホームセンターでの競争激化が予想以上に厳しく、売上は予想を下回る見込みとなりました。

また、利益面におきましても、海外で生産したカラーテレビドアホンの投入などで原価改善を図っておりますが、売上が予想を下回る見込みであることや販売価格の低下により、経常利益、当期純利益ともに予想を下回る見込みとなりました。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上